

最優秀賞



「市の花 サクラ」
土浦小学校 3年
檜山 紗幸



「市の鳥 ヨシキリ」
荒川沖小学校 4年
杉山 穂花



「市の鳥 ウグイス」
土浦第三中学校 7年
福田 彩乃

優秀賞



下高津小学校 1年 田代 蒔彩



大岩田小学校 1年 鴻巣 凜



真鍋小学校 1年 富永 芽衣



東小学校 2年 岩瀬 茉鈴



土浦第二小学校 2年 須藤 蒼空



大岩田小学校 4年 黒石 悠馬



真鍋小学校 4年 野口 結恵



荒川沖小学校 4年 萩野 彩音



東小学校 5年 岡田 晴琉



中村小学校 5年 岡田 侑依



乙戸小学校 5年 福田 雪乃



菅谷小学校 5年 船田 瑚々



土浦小学校 6年 狩谷 美唯菜



荒川沖小学校 6年 萩野 瑞季



土浦第二小学校 6年 新井 葉月



神立小学校 6年 草間 馨子



土浦第一中学校 7年 渡辺 爽花



土浦第二中学校 8年 古川 桃愛



土浦第三中学校 8年 直井 陽香



都和中学校 9年 塚本 結愛



土浦第二小学校 2年 黒田 アリス



神立小学校 2年 ラチャリスタ ビ レアラ



東小学校 3年 塚田 ひかり



神立小学校 3年 武田 侑磨



乙戸小学校 3年 萩原 榛真 都和小学校 6年 川上 恵梨香 土浦第二中学校 7年 中田 開大



土浦第四中学校 8年 小室 南奈

優良賞



土浦小学校 1年 高橋 葵



土浦小学校 1年 若山 あやな



上大津東小学校 1年 岡野 莉杏



都和南小学校 1年 青山 咲良



乙戸小学校 1年 大塚 葵結



新治学園義務教育学校 2年 西田 蒼



土浦小学校 3年 笹川 泰雅



真鍋小学校 3年 新関 大翔



荒川沖小学校 3年 塚原 大翔



神立小学校 3年 関 鳴彦



土浦小学校 4年 栗原 薫子



土浦小学校 4年 木内 陽菜乃



土浦小学校 4年 酒寄 桜子



下高津小学校 4年 君山 諒



新治学園義務教育学校 4年 宮下 莉依



真鍋小学校 5年 森 椰菜



都和小学校 5年 遠野 唯汰



神立小学校 5年 吉岡 あおい



真鍋小学校 6年 古川 珠吏



都和小学校 6年 石津 麻結



土浦第一中学校 7年 小島 優香



土浦第二中学校 7年 横瀬 大和



土浦第五中学校 7年 圓城寺 咲希



土浦第五中学校 7年 宇都木 茉弥



都和中学校 7年 齋藤 希愛



土浦第一中学校 8年 安達 優香



土浦第一中学校 8年 林部 美優



土浦小学校 2年 鈴木 杜亜



真鍋小学校 2年 高野 一馬



真鍋小学校 2年 西田 琉哉



荒川沖小学校 2年 家田 康暉



東小学校 3年 吉田 葵羽



真鍋小学校 5年 谷田部 咲



荒川沖小学校 5年 三浦 咲希



下高津小学校 6年 長谷川 美雨



中村小学校 6年 田澤 芽依



土浦第三中学校 8年 直井 智香



都和中学校 8年 片岡 凜華



新治学園義務教育学校 8年 鈴木 南央



都和中学校 9年 鈴木 美桜

令和6年度「市の木・市の花・市の鳥」絵画作品審査講評

今年も多く作品が応募されました。どの作品も市の木であるポプラ・ケヤキ、市の花であるサクラ、市の鳥であるウグイス・ヨシキリの魅力が引き出されており、甲乙つけがたい作品であふれていました。

小学校低学年（1～3年生）の部では、桜の木とともにすてきな時間が流れている様子を感じさせられる作品が多くあり、見ていてほのぼのとした気持ちになりました。最優秀作品は、夕暮れ近い桜の木々が繊細に表現されていました。

小学校高学年（4～6年生）の部では、土浦市の様々な名所と共に美しい自然の様子が描かれた作品が多く見られました。最優秀作品では、鳥の親が子にえさを与える様子を細部まで丁寧にかきこんであり、はっきりとした色づかいで、見る人の心に力強い印象を与える表現ができていました。

中学校の部では、光やモチーフの質感を捉えようと、よく観察して力強く表現された作品が多くありました。最優秀作品は、画材の特性を効果的に生かし、静かななかにも生命力を感じる素晴らしい作品でした。

土浦に住む子どもたちの熱い思いが込められた作品を来年度も楽しみに待っています。

土浦市教育研究会図工美術研究部
審査員一同

本市では、明るく住みよいさわやかなまちづくりを進めるため、「土浦市民憲章」を制定し、「まちづくり市民会議」および「地区市民委員会」を中心に、市民自らの手による地域づくり活動を展開しています。

特に、各中学校に設置されている地区公民館を拠点として、「地区市民委員会」によるさまざまな地域づくり活動が実践されています。



土浦市民憲章

1. たがいに信じ 助けあう あたたかいところを そだてましょう
1. からだをきたえ 仕事にはげみ あかるい家庭を きずきましょう
1. 自然を愛し 水とみどりのきれいなまちを つくりましょう
1. 知性を高め 教養をつちかい 文化のみのりを ひろげましょう
1. 伝統をふまえ 未来をみつめる 若い力を のばしましょう

市民憲章（昭和 50 年 12 月 23 日制定）・市章（昭和 17 年 6 月 8 日制定）



ポプラ



ケヤキ

<市の木 ポプラ・ケヤキ>

ポプラは生育が早い落葉高木で、霞ヶ浦湖畔にすらりと伸びて、水辺に映している樹影は「水と緑」の市のイメージに適しています。

ケヤキは市内に広く分布し、無限の発展を思わせませす。



サクラ

<市の花 サクラ>

市内にはいろいろな品種のサクラが見られ、桜川、新川をはじめ亀城公園や乙戸沼公園などサクラの名所も多く、また、県の天然記念物に指定されている真鍋小学校のサクラは、明治40年に植栽され今なお美しい花を咲かせています。

このように、サクラは古くから市民に愛され、親しまれ、市と歴史的にも深いかわりをもっています。



ヨシキリ



ウグイス

<市の鳥 ヨシキリ・ウグイス>

ヨシキリは霞ヶ浦周辺のアシ原など渡ってくる夏鳥で、その鳴き声は湖面に響きわたり、初夏の水郷情緒を盛り上げています。

ウグイスは市内全域に生息し、緑豊かな自然を表しています。

自然に対する市民意識の向上と潤いのある住みよいまちづくりを推進するため、市制施行 45 周年を記念して制定されました。